

進学 Now!

石橋高校
進路指導部
保護者版 7月

2025.6.27

0. はじめに

6月後半から急に暑さを感じるようになりましたが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。合唱コンクールの練習に入ると、1学期終了を感じます。夏休みは3年生が3者面談、1・2年生は保護者面談が行われます。クラス担任にとって、生徒の家庭での様子を直接知ることができる貴重な機会となります。学校生活や学業成績、進路選択など疑問点がございましたら、積極的にご質問ください。

また、夏休みは多数の大学でオープンキャンパスが実施されます。大学の雰囲気を実際に体験できる貴重な機会ですので、保護者の皆様も是非一緒に大学を見学頂ければ幸いです。

忙しい日々が続きますが、体調管理と学習習慣の継続に心掛け、充実した毎日が送れるようご指導ください。また、この機会に、将来についてご家族で話し合う時間を作ってください、よろしくお願いします。

1. 令和8年度大学入試共通テスト受験案内が公表される

令和8年度大学入試共通テストの受験案内が公表されました。以前からお知らせしている通り、今年度の3年生から共通テストの出願が電子化されます。それに伴い例年9月初旬に配布していた受験案内の公表が早まり、全ての出願作業を志願者が登録する、「マイページ」を通して行うこととなります。受験案内を右の QR コードからダウンロードしていただきたいと思います。学校でも保護者の皆様の手助けになるよう、指導はしていきますが、出願自体はあくまで志願者の責任になりますので、ご留意願います。今後の大まかな流れを、①～⑥の順で説明させていただきました。3学年の保護者の皆様は勿論、1・2年の保護者の皆様も来年度以降に備え、参考にいただければと思います。



- ① 7月4日（金）3学年集会で「マイページ作成」についての説明
→ 必要なものはスマホ等の端末とメールアドレスです。
- ② 9月2日（火）3学年集会で「出願登録」と「検定料支払い」についての説明
- ③ 9月16日（火）～10月3日（金）出願登録と検定料支払期間
→ 出願登録内容は、「志願者個人情報」、「受験教科・科目」、「検定料支払い方法」等
→ 在籍する学校への情報提供の欄を「同意する」にクリックをお願いします。
→ 顔写真データはカラー・白黒問わない。（試験中に眼鏡使用者は、眼鏡をかけて撮影）
- ④ 10月10日（金）～10月17日（金）出願内容の確認・訂正期間
- ⑤ 12月10日（水）～ 受験票の取得・印刷
- ⑥ 1月17日（土）18日（日） 令和8年度大学入試共通テスト（本試験）

2. 入試の変化について

昭和の頃の受験とは大きく異なり、平成・令和の受験は「少子・高齢化」「国際化」「情報化」など社会の変化に対応した、新しいタイプの受験に変化してきております。6年目を迎える「共通テスト」は、以前の「センター試験」と比べて、「思考力」「判断力」「情報分析力」に力点を置いた問題に変化しています。試験問題に使用される文字数が格段に増加し、「読解力」が重要

になってきています。昨年度からは新課程入試となり、試験時間の延長、出題形式の変化、教科「情報Ⅰ」の導入などが行われました。保護者の皆様も大学入試センターが公表している過去問題や試作問題をご覧ください。入試の変化を肌で感じ取れると思います。

18歳人口は平成4年度の205万人をピークに、令和5年度は約110万人まで減少しました。保護者の皆様が受験生だった頃の常識が、崩れているのは間違いありません。「入れる大学に入るのではなく、入りたい大学を目指せる実をつける」ことがより重要なのは言うまでもなく、「目先の合格だけでなく、大学合格後や卒業後を視野に入れた大学選び」がより一層求められる時代に入っています。

2月に中央教育審議会から「今後の高等教育のあるべき姿等を示した答申」がまとめられました。その内容を踏まえれば、2026年度以降の入試において、私立大の募集停止・統合・入学定員減と共に、理工農系・情報系の新增設と定員増も予想されます。また、関西地区ではありますが、武庫川女子大学の共学化のニュースが世間を騒がせました。大学からの情報にご留意下さい。逆に、ネット上には根拠のない無責任な情報も数多く流れております。惑わされないよう十分にご注意ください。

3. 3年生のこの時期

6月13日の3学年部会は大変お世話になりました。進路講演会において、講師の田川先生の熱量に圧倒された生徒・保護者の皆様も多かったことと存じます。学年部会で配付した資料を読み返し、保護者の皆様も、受験への準備に対しての心づもりをしていただければ幸いです。

7月25日、26日実施の全統マーク模試は、ICプレーヤを用いてリスニングを実施します。イヤホンが不適合の場合、申請書を共通テスト利用大学に提出する必要がありますが、ヘッドホンでの受験が可能です。まずはICプレーヤーをお試しいただきたいと思います。

この時期以降は、模試の結果も随時返却されるため、不安や焦りが出始める頃かもしれません。しかし、結果が出始めるにはどうしても時間が必要です。直近の結果に一喜一憂せず今後の頑張り期待して、温かく見守ってあげてください。生徒たちも、大学入試の厳しさに気づき、「大きな壁」に直面することでしょう。そんな時、大切なのが保護者の皆様の「前向きな応援」の言葉です。今後に向けての明るい展望が持てるよう励ましてください。学校側もできる限りの支援を行ってまいります。

いよいよ夏休みは、受験生にとって天王山となります。夏の生活が乱れることのないよう、ご家庭でも生徒のご指導の程お願い申し上げます。

4. 2年生のこの時期

学校行事でも部活動でも、中心的な存在として活躍する大舞台がやってきました。進路につきましては、前述の通り「総合的な」人物評価を求める入試が拡大してきており、単なる学力ではない、様々な魅力を持つ人材が求められる時代になりました。部活動・学校行事・テーマ研究など様々な活動に幅広く興味・関心を広げ、教養を高めていく姿勢が大切です。

学業では、特に2年生の1学期末から2学期中盤にかけて、成績が大きく動く大切な時期でもあります。学習時間を最大限確保し、学習習慣を崩さないよう家庭でもご指導をよろしくお願いします。また、秋以降は校外模試の実施回数が増えます。11月からは「地歴公民」と「理科」が加わり5教科受験となり、2月からは教科「情報Ⅰ」も入ります。秋にはコース選択もありますので、夏休みのうちに第1志望の大学・学部を絞り込んでいくことが求められます。

5. 1年生のこの時期

2学期に文理選択が行われます。将来の自分の生き方や学びたい学問などを総合的に判断して、進路を選択する第一歩となります。学部名やイメージに頼った短絡的な選択はミスマッチにつながりかねません。幅広くリサーチし、多面的に学部選びをするよう家庭でもご指導願います。

7月30日から1泊2日で実施する、東北大学オープンキャンパスツアーは、多数の1年生が参加することとなりました。オープンキャンパスは、大学の理解のみに止まらず、学部学科の細かな選択にもつながる貴重な機会です。自分の進路に応じた見学プログラムを選択し、目的意識を持って積極的に見学することが進路選択の一助となります。

毎日の生活リズムをしっかりとつかみ、部活動と学業の両立を図り、適切な進路選択をするという困難な課題ではありますが、本校生であれば全てをやり遂げてくれるだろうと期待しています。授業、部活動、学校行事など一つひとつを大切に、全力で取り組ませていただけますよう、サポートをお願い申し上げます。

6. おわりに

「進路＝進学」ではありません。進学するために高校生活があるわけでもありません。学校生活を通じて、将来につながる様々な経験を積み、青春の短い時間を輝かせながら、未来を切り拓く力を身につけてほしいと願っております。大切なのは、「仲間」「保護者」「教員」の協力体制です。ともに高め合う仲間を得て、温かく見守っていただける保護者のもと、適切な指導と情報提供のできる教員が協力していく体制を築くことが、何よりも大切です。お子様の希望をできるだけ叶えられるよう、全力で支援して参りたいと思います。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

進路指導部